

戦後80年のときを思う。

## 戦後80年 平和のたすき

# 8

まちの話題...12  
第9回 みまたん霧島パノラマまらそん開催...14

花と緑と水のまち  
宮崎県 三股町



僕が、わたしが、一つ一つ...

母を、あの、小さな心臓のような母を、

愛媛の演劇カンパニー「片隅企画」が宮崎・三股町で初上演！昭和の大劇作家・岸田國士原作の「命を弄ぶ男ふたり」を、エネルギッシュなパフォーマンスに再構成。自殺しようとしてきた線路沿いの土手の下で偶然出会ったふたりが、死のうとしたり死ねなかったりと「命」を弄び、「命」に弄ばれる様子を描く挑戦作。

- 原作／岸田國士（「命を弄ぶ男ふたり」より）
- 翻訳・演出：大瀬戸正宗  
（東温市地域おこし協力隊/片隅企画/サラダポール）
- 出演／山内信人・池田孝彰（劇団こふく劇場）  
田中まみ・梶田航平
- 日時（4回公演）  
2025年  
8月29日（金）19:00開演  
8月30日（土）14:00開演／19:00開演  
8月31日（日）14:00開演  
※各開場は開演30分前
- 会場／三股駅多目的ホールM☆ういんぐ
- 料金（全席自由）  
一般3,000円  
U-25割2,000円  
高校生以下1,000円  
※当日券は全券種+500円となります。  
※U-25チケットをご購入の方は、受付にて年齢・学籍の証明書をご提示ください。  
※全席自由/当日精算となります。
- お問合せ／三股町立文化会館  
WEB [三股町立文化会館](#) 検索  
TEL:0986-51-3462（9：00～17：00 /月曜休館）
- 主催／三股町・三股町教育委員会
- 協力／劇団こふく劇場



三股町立文化会館  
自主文化事業

●お問い合わせ・電話予約・WEB予約・チケット販売【月曜を除く午前9時～午後5時】  
三股町立文化会館（Tel.0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>）  
●各公演とも前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります。

## 演劇ワークショップ みまた座22期生 試演会



今年で22年目の子どもための演劇講座、演劇ワークショップ「みまた座」が始まりました！6月に講座は始まって、3月の本公演に向けて活動していきます。まずは、みまた座22期生にとって初めての舞台となる「試演会」。元気いっぱい子どもたちの、ドキドキの朗読劇をお楽しみください。



- 構成・演出／永山智行
- 出演／みまた座22期生  
劇団こふく劇場（演劇ワークショップみまた座講師陣）
- 日時（2回公演）  
2025年8月24日（日）  
1回目：午前11時開演 2回目：午後2時開演  
※各開場は開演20分前
- 会場／三股町第一地区分館  
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町榊山3480-2
- 料金／無料
- お問合せ／三股町立文化会館  
WEB [三股町立文化会館](#) 検索  
TEL:0986-51-3462（9:00～17:00 /月曜休館）
- 主催／三股町・三股町教育委員会



### みまた座とは...

三股町立文化会館が毎年6月から3月にかけて開く小中高生対象の演劇ワークショップ。平成16年に旗揚げし今年22年目。延396人（実148人）が在籍。演劇監督に永山智行（劇作家、演出家、劇団こふく劇場）を迎え、指導は三股町立文化会館フランチサイズカンパニーである劇団こふく劇場の劇団員が担う。毎年3月に上演する本公演の作品は、前年度戯曲講座受講生の中から町民の一人が書き下ろすなど、その存在は連結を誇る創造系事業の中核を成す。丁寧に時間をかけ構築した一連の事業群は「文化芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに特に功績があった」と高く評価され、県内の公立文化施設としては初めてとなる「平成24年度地域創造大賞（総務大臣賞）」の受賞至った。みまた座は三股町立文化会館の基本理念「思い 育み 知の創造」の姿そのものであり、大切な宝である。



戦後80年

# 平和のたすき

## 平和のたすきをつないでいく

昭和20年（1945年）8月に終戦を迎えた、先の大戦。この戦争では、各地で行われた戦闘、空襲や広島・長崎への原子爆弾投下などにより、日本人だけで約310万人もの命が失われました。

今日の私たちの平和な暮らしは、戦争で亡くなった人たちの犠牲のもとに成り立っています。同時に、何もかもを失いながらも戦後の社会を生き抜き、平和な社会を作り上げてきた人たちの、努力の結晶でもあります。

今回の特集で紹介するのは、町内で行われている慰霊の営みや、戦後の苦境を乗り越え、平和な社会を築くために「たすき」をつないできた人たちの姿です。

戦後80年を迎える今、私たちは平和のたすきを次の世代につないでいかなければなりません。  
二度と、「戦後」を迎えないために。

戦没者遺族の声①



神宮司 祥子さん

届いたのは、  
遺骨ではなく  
紙だった

この三股の地から、

戦地に飛び立った人たち

「戦争」と聞いて、何を思い浮かべるでしょうか？ 原子爆弾の投下、空襲、沖縄戦や特攻などを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。この中でも、本町に関わりがあるものの一つが「特攻」です。

南方に向けて飛び立つために地理的に有利であった九州地方には、大刀洗(福岡県)、健軍(熊本県)、知覧(鹿児島県)、万世(鹿児島県)、鹿屋(鹿児島県)など、特攻の拠点となった飛行場が数多くありました。

本町から都城市にかけて設置されていた「都城東飛行場」もその一つ。この飛行場から、昭和20年4月以降、69人も隊員が飛び立ちました。

現在、飛行場のあった痕跡はそう多くは残っていませんが、この地から、全国から集められた多くの若者が戦地に向けて飛び立ったことは、忘れてはならない事実です。

762人も、

町内戦没者

本町と先の大戦の関わりは、軍の飛行場が設置されていたという事実のほかにもあります。

早馬神社横の「忠霊塔」には、日清戦争以降の戦争で亡くなった762人もの町内戦没者の氏名が刻まれています。毎年4月19日、町社会福祉協議会主催の「戦没者慰霊祭」が行われるなど、本町出身者や本町に関わりのあった人の命が、日清戦争から先の大戦にかけて奪われたという事実を、今に伝えています。

2人の、戦没者遺族

今回は、先の大戦で、幼くして父親を亡くした神宮司祥子さんと、田中久光さんに話を聞きました。「三股町遺族協白白菊会」の一員として活動してきた2人の話から、私たちが次世代にたすきをつないでいくために何ができるのか、考えていきたいと思います。

本町と、戦争の事実

番号	名称	備考
①	飛行場範囲	黒実線部分。想定される飛行場の範囲を示している。
②	滑走路	大きさは長さ1800m×幅200mほど。舗装はされておらず、土を押し固めた上に芝生を張った状態であったという。
③	誘導路	黒破線部分。飛行機を運ぶために設けられた道路。
④	隠体壕	飛行機を隠し、空襲から守るための施設。各所にあった。
⑤	海軍兵舎	長屋造りで、建物のそばには防火用の水槽が設置されていた。
⑥	海軍通信所	コンクリート造りで、近年まで基礎部分が残っていたが、現在は跡形もない。
⑦	陸軍兵舎	陸軍が使用した兵舎で、三原の一带にあった。

都城東飛行場想定図と各施設の説明



※この想定図は、米軍撮影の空中写真および今村照男氏作成の「東飛行場所在図」(『三股のあしあと〜戦後50周年を経て』所載/平成10年12月発行)、地元住民への聞き取り調査を基に作成(地図データは国土地理院地図を一部加工して使用)。

終戦直前に、

父親を亡くした

「三股町遺族協白白菊会」の役員を務めている神宮司祥子さん(83)。3歳の時、戦争で父・正光さんを亡くしました。

正光さんが亡くなったのは、終戦直前の昭和20年7月30日。フィリピンのルソン島で亡くなったことは分かっているものの、詳しい場所は分かっています。

「戦後、戦死した人の生前の様子を、各地を周って伝えてくれる人がいました。その人の話を聞いた母から、父は餓死か栄養失調のような状態で亡くなったのではないかと聞きました」と話します。

正光さんの遺骨が返ってくることはなく、戦死したことを知らせる紙が届いたのみ。神宮司さんは「父が亡くなったフィリピンに行く機会があればと思っていました。今日とうとう行く機会がなくなりました。今日に至ります」と話します。

差がない時代

みんなで仲良く過ごして乗り切った

東京都で生まれた神宮司さん。本町出身の正光さんが戦地に向

かった後「父が日本に帰ってくるときは、地元の三股に寄るだろうと母が考え、三股に引っ越してきました」と、母・スイエさん、弟、神宮司さんの3人で、本町に引っ越してきた経緯を話します。

戦後、スイエさんは和裁を教えたり、役場に勤めたりして、一家の生活を支えました。「給料も、そう多くない時代でしたから、母はとても苦労していたと思います」と話します。

しかし、苦労したのはスイエさんだけではありません。神宮司さんも、小学校2〜3年生のころから炊事をこなしたりと、家事を担うようになったといいます。お手伝いではなく、一家を支える一員として、家事を担っていました。

当時の生活を「あの頃は、どの家庭も苦労していた時代でした。家庭間に差がなかったのです。いじめのようなものは起きず、みんなで仲良く過ごしていました」と振り返ります。

戦後、国家公務員として約40年勤めた神宮司さん。現在は「茶道」と「車いすダンス」を趣味として、毎月の活動を楽しみながら日々を送っています。

戦没者遺族の声②



# 母の苦勞する姿が、 脳裏にこびりついて いる

田中 久光さん

返ってきたのは  
“石”だった

父の乗る船が出港したとき、  
幼い私は涙した

「三股町遺族協白白菊会」会長として、神宮司さんたちと共に活動してきた田中久光さん(83)。昭和40年から約40年間、中学校教員として、県内の中学校に勤務していました。

田中さんの父・一夫さんは、昭和19年12月19日、乗っていた空母「雲龍」が敵の魚雷攻撃に遭い、戦死しました。

資料によると「雲龍」では乗組員1241人が戦死(注)。田中さんが3歳、父・一夫さんが29歳の時のことです。

「戦後になって母に聞いた話ですが、遺骨は返ってこなかったそうです。届いたのは、骨壺のようなもの。中を開けると、遺骨の代わりなのか『石』が入っていたそうです」と話します。

一夫さんが戦死したことを知り、一家は母・ナツさんの実家のある本町へ。それからは、祖母、ナツさんと3人で生活していくことになりました。

「毎年、長崎県佐世保市にある海軍墓地で慰霊祭が行われており、以前は出席していました。でも、年齢を重ねて遠出することが難しくなり、最近では出席できずにいるんです」と悔しさをにじませます。

田中さんは、宮崎の護国神社例大祭や、早馬神社横の忠霊塔で行われる町社会福祉協議会主催の「戦没者慰霊祭」には毎年参列していますが、年々参列者が減少しているといいます。「これまで白菊会には、戦没者の『妻』もいらっしゃいましたが、皆さん、亡くなりました。今は、私たちが子世代やその下の世代で構成されています」と白菊会の現状を話します。

「父のように戦地で命を落とした人たちの苦しみ、そして父を失った私たち遺族の苦しみを、今を生きる皆さんや、これから生まれてくる子どもたちには、味わってほしくないんです」と、力を込める田中さん。これからも、自らの父親や戦争で亡くなった人たちへの慰霊を続けるとともに、平和を祈り続けます。

都城市内の郵便局に勤めていた一夫さん。昭和18年、いわゆる「赤紙」で軍に召集されました。その後、呉(広島県)の養成所で訓練を受けたそうです。

一夫さんが乗っていた雲龍の母港は、佐世保(長崎)。「当時3歳だったので記憶はありませんが、私は母と共に、当時住んでいた中郷(都城市)から佐世保に行き、父の乗った船を見送ったそうです。後年『雲龍が出港したとき、久光が大泣きました』と母が語っていましたね。まだ幼少の頃でしたが、私は何かを感じたのかもしれない」と話します。これが、一夫さんとの最後の別れになりました。

昭和19年12月17日、雲龍は、「マニラ」方面緊急輸送の重大任務のもとに、呉を出港(注)。2日後の19日に沈没し、一夫さんは亡くなりました。

(注)「昭和19年12月19日 軍艦雲龍戦闘詳報」JACAR(アジア歴史資料センター) Ref:C08030585900、昭和19年12月19日 軍艦雲龍戦闘詳報(防衛省防衛研究所)

## 脳裏にこびりつく、母の姿

昭和19年12月に一夫さんを亡くし、それ以降しばらくは、祖母、ナツさんと3人で生活していた田中さん。「母の苦勞する姿は、今でも脳裏にこびりついていきます」と話します。

昭和23年頃から、ナツさんは町内の郵便局で働くことになりましたが、終戦からその間は、特に厳しい生活だったと振り返ります。

「郵便局に就職するまでの3年間、母は行商をして稼いだり、行政の支援を受けたり、父の遺品である軍服を売って収入を得たりして生活していました。ある時は、門川町まで遠征して塩を仕入れ、三股町内で売り歩いたこともあったと記憶しています」と話す田中さん。ナツさんが苦勞する姿を見て「大人になって、早く母を楽にしてあげたい」と考えていました。決して楽ではない生活が続いていましたが、ナツさんが郵便局で勤め始めてから、生活は少しずつ安定。「母が家を買った、祖母宅から引っ越したところに、ようやく心のゆとりができました」と振り返ります。

## みんなが大変な時代

実は、田中さんには、姉と弟がい

たそうです。しかし、2人とも、生後間もなくして亡くなりました。「戦時中のことなので、恐らく栄養失調でしょう。母は、そのことについてほとんど触れることはありませんでした」と話します。

2人の姉弟を亡くした田中さん。高校卒業まで、ナツさんと協力して日々の生活を送っていました。

郵便局で勤めていたナツさんは、当時、電話交換手として働いていました。日中だけでなく夜の勤務もあったため、田中さんは、買い物やご飯の準備など、家事をこなしていたそうです。

それでも田中さんは「みんな一緒ですよ。みんなが、大変な時代でした」と振り返ります。

## “慰霊”を絶やしてはならない

現在、田中さんは町遺族協白白菊会の会長を務めています。「戦没者の皆さんの犠牲のもとに、私たちの生活は成り立っています。だからこそ、私たちは戦没者を追悼し、これからも平和を祈り続ける必要があります」と力を込めて話します。

しかし、田中さんも、追悼行事に参加することが難しくなっているといます。



戦後80年もの間、不断の努力に

戦没者への慰霊を  
絶やしてはならない

平和のたすきは、  
今、私たち一人一人の手にある

戦後、日本は、日本国憲法のもとで  
平和国家の道を歩み始めました。

同時に、戦争の何たるかを知る人た  
ちによって、平和を次の世代に引き継  
いでいくため、それぞれの「平和のた  
すき」がつながれてきました。

この「平和のたすき」は、戦争の検  
証、戦争体験の伝承や、個人・団体  
による戦没者の慰霊など、それぞれの立  
場につながれてきたもの。その形は、  
さまざまです。

私たちの平和な日々の暮らしは、戦  
争で亡くなった人たちの犠牲のもとに  
成り立っています。同時に、戦後の「み  
んなが苦しい時代」を乗り越えた人た  
ちが、戦後80年もの間、平和のたすき  
をつないでくれたからこそ手にするこ  
とができたものです。

そのたすきは平和な暮らしを次の世  
代に引き継いでいくという大切な使命  
を帯びて、今、私たち一人一人の手の  
ひらにあります。

「平和のたすきをつないだとき  
まちに笑顔が広がると信じて」

町役場で展示

戦後80年 写真展示会

『伝える、あの日の記憶  
〜原爆と戦争の真実〜』

町では、戦後80年の節目を迎える  
にあたり、戦争の悲惨さや原子爆弾  
による被害の現実を伝えることによ  
り、平和の尊さを再確認するため、  
町役場で写真展示会を行います。  
戦争の現実に向き合い、平和の大  
切さについて考える機会として、ぜ  
ひご覧ください。

●期間 8月4日(月)～29日(金)

※土、日、祝日を除く

●時間 午前8時30分～午後5時

●場所 町役場1階ロビー

●内容

・長崎原爆被災写真パネルの展示

・広島原爆被災写真・絵(広島市立

基町高校の高校生が描いた「原爆

の絵」の展示

・町所有の、戦争関連品の展示

など

●お問い合わせ

企画商工課 企画政策係

☎ 52-11114



今月の表紙

『青空』



まちの平和を願う

2~9号で紹介したように、今年で戦後80年を迎えます。本町には、80年前、軍の飛行場であった「都城東飛行場」と、関係施設があり、多くの隊員が飛び立っていました。飛び立ったパイロットや見送ったまちの人たちの気持ちは、想像することさえ難しいもの。ふと空を見たときに「どのような気持ちで飛び立ったのだろうか」と思いを致すことも、私たちにできる、平和を祈る行動の一つかもしれません。

地域おこし協力隊通信 vol.65



「三股の夏」

地域おこし協力隊 スナッフ 趙昇厚さん

今年の夏はとても暑いですね。昨年の今ごろ、私は東京にいました。そろそろ三股に来て1年になります。三股ではまだ体験できてない夏祭りや花火に期待が膨らみます。

今回、田植え、蛍やお茶畑の視察で、長田にたくさん行きました。長田は夏になるとにぎやかな楽しみがあります。緑があって川もあり、トカゲや珍しいカブト虫のような虫まで、早く写真を撮ってみたいです。

地域おこし協力隊になってもうすぐで2年目に入ります。最近は写真だけでなく動画も撮り始めました。1年目の活動を踏まえて、町のPR動画にも挑戦しています。これをイベントやインターネット上でも活用して、町をたくさんの人に知ってもらおう機会にしたいです。

바다로 떠나요. (바다로 트나요=海に行こう)  
축제에 같이 가자!  
(츠히츠히에 카찌 가자=お祭りに一緒に行こう)



## 三股文芸

318 「短歌」 ◆◆◆ 三股短歌会 ◆◆◆

### 大奮発いかの串ざし六〇〇円夜店の賑わいを持って帰る息子

三浦好子

六月灯の季節になりました。齢を重ねる毎に、出掛けることも少なくなりました。夜空に浮かぶ遠火花、近くの鎮守の森のお祭りの賑わいに想いを馳せています。

### 山里の舗装道路は夜半には鹿専用のレース場になり

上門典子

里を出て半生が過ぎました。山里の道路は舗装され様変わりして、人口は減少の一途であるが、鹿や猪などは増えてきたようです。幼友の話では夜半になれば舗装道路を、まるでレース場のように走りまわると言います。子どもの頃は見たことも無かった鹿が、里まで出てくるのはと驚き、その様子を歌にしました。

CULTURE

大人も子ども人形劇を楽しむ

7月6日(日)、人形劇団「よろず劇場 とんがらし」による『おとぎの国のゆうびん屋さん』が行われました。



『ゆうびん屋さん』公演の様子



「みまた座」公演の様子

# 三股町立文化会館

〒889-1901 三股町大字樺山3404-2  
TEL.51-3462 FAX.51-3561

22年目のみまた座が始まりました

6月19日(木)、演劇ワークショップ「みまた座」が始まりました。

みまた座とは、小中高生を対象とする演劇講座で、演劇監督・永山智行さん(劇団こぶく劇場)の指導のもと、子どもたちの自由な表現の場として21年間続いていきます。毎週木曜日、夕方に集まって、3月の本公演に向けて活動をしていきます。まずは、8月24日(日)開催の『みまた座22期生試演会』に向けて稽古をしていきます。

耐震工事期間中の利用について

町立文化会館は7月より令和8年3月の期間、天井耐震工事のためホールの利用はできませんが、次の期間の施設利用貸出の受け付けは可能です。

- 令和7年度の会議室・練習室の利用
- 令和8年度のホールの利用受け付け



LIBRARY

学習室で実施中です  
図書貸し出しのお知らせ

図書館は、天井耐震工事を行っており、工事期間中は閲覧室が使用できません。そのため、現在は学習室での図書貸出を実施しています。学習室で利用できる図書は、事前に閲覧室から選書を行った2000冊と、新規購入図書1000冊の計約3000冊です。また、新聞・最新雑誌の閲覧、バックナンバー雑誌の貸し出しを行います。

さらに、閉架書庫にある図書や一部AV資料も貸出可能です。ほかに、読書の通帳機や図書の複写サービス(図書館蔵書資料のみ)が利用できます。工事期間中の利用制限についてご不便おかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

**職員が選ぶ！学習室のおすすめの本**

現在利用できる図書は限られていますが、その中からおすすめの本を2冊紹介します。



新聞・最新雑誌コーナー



学習室での図書貸し出し

# 三股町立図書館

〒889-1901 三股町大字樺山3406-8  
TEL.51-3200 FAX.51-3751

◆休館案内(21ページ)のカレンダー)

「カフネ」 阿部暁子/著 講談社  
たった1人の弟を亡くした野宮薫子。弟を失い、悲しみの淵に立っている中、弟の元恋人である小野寺せつなと出会い、彼女が勤めている家事代行サービス会社「カフネ」の業務を手伝うことになる。そのなかで、自分とは違った境遇の人と出会い共感することで、絶望の底から少しずつ再生をしていく。

※本屋大賞受賞作品

「くものなまえ」 荒木健太郎/著 金の星社  
普段何気なく見ている雲。全て同じに見える雲でも実はそれぞれ名前がついているって知ってる？  
貸出中の場合は、予約ができます。ぜひ、利用してください。

**南側返本ポスト封鎖のお知らせ**

現在天井耐震工事のため、南側返本ポストは封鎖しています。北側返本ポストを利用してください。

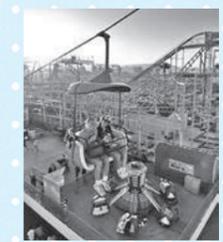
外国語指導助手のコーナー

「アメリカの夏の楽しみ」



ハームス・アレクシス

夏の時期、日本では各地で夏祭りが行われます。花火を見たり、踊ったり、かき氷や焼き鳥を食べたりできます。そして、昔の話をしたり、伝統をお祝いしたりします。アメリカには、そのような祭りはありませんが、多くの州で「ステイトフェア」というイベントが行われます。通常、アメリカの中西部では大きなステイトフェアが行われます。ステイトフェアの準備には、数週間から1カ月かかることもあります。準備が終わると、空き地が巨大な遊園地になります！アトラクションだけでなく、ゲームや食べ物の屋台もあります。いくつかのフェアではロデオも開催



されます。人々は馬に乗ってシヨを披露し、誰もが楽しめるようになってきました。私と友だちは、フェアを楽しみにしていました。ゲームをしたり、フェアフードを食べたり、乗り物に乗ったりするのが待ち遠しかったのです。フェアについて考えると、懐かしく思います。でも、日本の夏祭りでフェアに行く気分を味わえるので、いつもワクワクします。



ミキサー車から、高速で水を補給



火点に向けて放水



公園奥にある火点に向けて、各部連携して中継

Topics  
町民の安心安全を守るために  
町消防団が夏季訓練を実施

6月29日(日)、町と町消防団(里岡広志団長、168人)が、椎八重公園で夏季訓練を実施しました。

これは、山林火災を想定し、消防団各部門の中継送水訓練を行い、訓練を通してポンプ操作技術などの向上を図ることを目的に開催したものです。

訓練には約100人の団員のほか、都城地区生コンクリート協同組合(久保幸蔵理事長)も参加。同組合が保有するミキサー車から、水利となる簡易水槽への水の補給など、緊急時の連携について確認しました。

町と同組合は、飲料水を除く生活用水や消防用水の供給を行う「災害応急対策に必要な用水の確保に関する協定」を、平成19年に締結しています。



思いのカタチ



にぎわいをみせる会場

Topics  
みまたモノづくりフェア2025  
つくりびとのカタチ

敷地内に設けた「みまたうまいもんコーナー」には、町内外から7店舗が出店。みまたんごまやバイオ茶などの地場産品、鶏の炭火焼などが販売されました。

また、三股駅多目的ホールでは「思いのカタチ」として町文化協会会員による絵画や写真などの作品が展示されました。

町物産館よかもんやでは、フードイベント「MIMATA MARKET」が開催。本町特産品のみならず、手焼きウナギの演舞販売なども行われ、多くの人が足を運んでいました。

「モノづくりフェア」「思いのカタチ」「MIMATA MARKET」の3カ所を巡るスタンプラリーも開催。来場者は3会場を巡り、本町の魅力に触れました。



来場者  
山本るみさん  
(長崎県在住)



三股中で保護司が講演

6月13日(金)、三股中学校(本田正治校長)で「第75回『社会を明るくする運動』啓発交流会」を開催しました。

これは同運動に対する理解を深めてもらい、青少年健全育成を図るとともに、犯罪のない明るい社会を目指すために開催したものです。

会では保護司の徳永幸峰さんが「青少年の犯罪・非行防止と保護司の活動について」と題して講演。終了後、生徒会執行部8人と保護司4人が、保護司活動などについて意見交換しました。



生徒会執行部  
高橋絢弥音さん  
(三股中3年)



環境保全に多大な功績  
大峰さんが町長に受賞報告

「宮崎県地域環境保全功労者等表彰」を受賞した大峰愿さんが、6月30日(月)、町長に受賞の報告を行いました。

この賞は、県内で環境保全や美化活動などに取り組み個人や団体などをたたえるもの。今年度は県内で2個人、2団体が受賞しました。

大峰さんは平成6年から町の「河川浄化等推進員」として活動。定期的な河川パトロールや啓発などを通じて、河川浄化や愛護活動を31年にわたって実施した功績から表彰されました。



受賞者  
大峰愿さん  
(小島集在住)



橋口さん、愛甲さんが最優秀賞  
県商工会主催の主張発表大会

6月24日(火)、町商工会の廣瀬吉弘会長、女性部の橋口淳子さん、同青年部の愛甲敬二さんのほか、同会関係者が木佐貫町長を表彰訪問しました。

橋口さんと愛甲さんは「商工女性の主張発表大会」「若い経営者の主張発表大会」で、それぞれ最優秀賞(宮崎県知事賞)を受賞。大会では、日頃の商工会活動や、活動への思いを発表しました。

2人は県代表として福岡県、佐賀県で開催される九州大会に、それぞれ出場します。



町商工会青年部  
愛甲敬二さん



町議会議員として長年活躍  
原田重治さんへ叙勲

地方自治における長年の功績が認められた原田重治さんに、日本の勲章の一つである旭日単光章が授与され、7月1日(火)、町長室で伝達式を行いました。

原田さんは、町議会議員として平成7年5月～平成23年4月の4期16年にわたり、地方自治の発展に貢献しました。平成17年5月～平成19年4月には議長を務めたほか、総務文教常任委員会、議会運営委員会や広報編集常任委員会の委員長を歴任し、町の発展に尽力しました。



受賞者  
原田重治さん  
(夢池在住)



県知事、都城市長と意見交換  
「円卓トーク」開催

6月26日(木)、都城市役所で「円卓トーク(北諸県ブロック)」が開催されました。

これは、知事と市町村長が、県政や地域の抱える課題・将来の展望などについて議論し、県と市町村、市町村間の連携・協働を推進するため、県が県内各ブロックで開催しているものです。

今年のテーマは、本町と都城市が提案した「不登校対策について」と県が提案した「再造林の推進や県産材需要の拡大に向けた取組について」の2点。木佐貫町長は、河野知事、都城市の池田市長と、市の現状、県の取り組みなどについて意見交換を行いました。また、財政的な支援や人材確保などの視点から、県への要望を行いました。



三股中にグランドピアノ寄贈  
ツカサドルフィン(株)吉野典さん

7月2日(水)、三股中学校(本田正治校長)で「グランドピアノ寄贈受納式」を開催しました。

グランドピアノを寄贈したのは「ツカサドルフィン株式会社」(東京都)の創業者・吉野典さん。同社の関連会社が本町に工場を設置していることなどから、同氏所有のものを寄贈しました。

受納式では、町長などが謝辞を述べるとともに、本町の教育・文化振興に寄与するものとして「三股町表彰」(善行賞)の表彰状を授与しました。また、出席した同校3年生が、寄贈されたグランドピアノの伴奏で「ふるさと」を合唱しました。寄贈されたグランドピアノは、同校体育館で使用されます。



令和8年 1/25 開催

# 第9回 みまたん 霧島パノラマまらそん

令和8年1月25日(日)に「第9回みまたん霧島パノラマまらそん」を開催します！

三股・都城地域を見守る雄大な霧島連山をはじめ、長田峡の渓谷やのどかな田園風景を眺めながら全国の仲間たちと一緒に爽やかな汗を流しませんか？過去の参加者からは、「沿道の応援の多さに驚いた」「参加料が安いのに内容が手厚い」と好評の声をいただいております。たくさんの参加・来場をお待ちしています！



【優良賞】「ゴール、晴々！」(本村伸二さん)



【優秀賞】「給水からの呪文」(中村豪さん)



【優良賞】「ゴールが見えてきたよ!!」(中村史枝さん)



よかもん朝市の様子



【優秀賞】「激走」(小牧幸嗣さん)



【第8回大会フォトコンテスト・最優秀賞】「達成感は一ひと!!」(西山恵さん)

受付期間	
8月20日(水)～10月31日(金)	
申込方法	
	ふるさと納税 ・ふるさとチョイス ・楽天ふるさと納税 ・JALふるさと納税 ・ANAのふるさと納税ほか

受付期間	
9月19日(金)～11月16日(日)	
申込方法	ランネット
	スポーツエントリー 
	郵便振替
申込用紙は、町中央公民館・町役場で配布予定	※窓口支払 

※二次元コードを読み込んで、各サイトにアクセスしてください。

当日は町内で大規模な交通規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



大会公式サイトはこちら

●お問い合わせ

みまたん霧島パノラマまらそん実行委員会(教育課スポーツ振興係内)  
 ☎52-9312  
 ※詳しくは大会公式サイトを確認してください。

【募集期間】

- ① ……8月20日(水)～10月31日(金)
- ②③④ ……9月19日(金)～11月16日(日)

④電子申請

支払方法は教育課窓口での現金払いとなります。

③郵便振替

専用紙記入後、郵便局で参加費を振り込んでください。

②インターネット

・ランネット  
 ・スポーツエントリー

①ふるさと納税(先着50人)

※振込手数料は申込者負担となります。

●申し込み方法

①ふるさと納税(先着50人)

●フォトコンテスト

霧島連山を背景とした大会の様子、ランナー、応援者やボランティアの活動の様子など、臨場感のある瞬間を撮影した写真を募集します。

●表彰

遠来賞、最高年齢賞、仮装大賞、各種目総合(男女別)の3位までを表彰します。

●参加費

参加種目	参加費
ハーフ	(一) 一般 5000円
5km	(一) 一般 3500円
3km	(中学生) 1500円
2km	(一) 一般 3500円
2kmファミリー	(小学生) 1500円
	(2人) 4000円
	(3人) 5000円
	(4人) 6000円

●開催日

令和8年1月25日(日)(雨天決行)

●会場

町立文化会館(スタート・ゴール)

●開催種目

ハーフ、5km、3km、2km、2kmファミリー

敬老祝い金を支給します

8月下旬～9月初旬にかけて、次の年齢の皆さんを対象に敬老祝い金を支給します。対象者には、通知をします。次の支給年齢の人で通知が来ない人はお問い合わせください。

Table with 2 columns: 支給年齢, 祝金年額. Rows include 満88歳 (1万円), 昭和11年7月2日～昭和12年7月1日 (1万円), 満100歳 (2万円), 大正13年7月2日～大正14年7月1日 (2万円), 最高齢 (3万円).

対象年齢は、令和6年7月2日から令和7年7月1日までの期間の満年齢です(基準日：7月1日)。

お問い合わせ先 高齢者支援課 介護高齢者係 ☎52-9062

令和7年度三股町文化賞・功労賞候補者・団体を推薦してください

町では毎年、町の文化の向上・発展に多大な貢献があり、学術・芸術・技術・体育の各部門の功績が特に著しい個人および団体を表彰しています。今年も11月3日(月・祝)の文化

の日に表彰式を開催するために、選考準備を進めています。対象者の年齢は問いません。各部門において、皆さんの周りに素晴らしい功績を挙げた人・団体がいましたら、ぜひ推薦してください。

表彰の種類 文化賞、功労賞 対象部門 学術・芸術・技術・体育部門

表彰式 11月3日(月・祝) 推薦書の提出先 町立文化会館 ※推薦書用紙は町立文化会館にあります。 提出期限 8月31日(日) お問い合わせ先 町立文化会館 ☎51-3462

農用地利用計画変更(除外等)申出の受付一時停止について

農業振興地域整備計画は、「農業振興地域の整備に関する法律」において、おおむね5年ごとに農業振興地域整備計画に関する基礎調査を行い、その結果、必要が生じたときは、農業振興地域整備計画を変更しなければならぬと定められています。町では、令和7年度に基礎調査を

住宅リフォーム費用

婚姻日から起算して1年前の日以後に婚姻を機に新たに実施した、住宅機能の維持または向上を図るために行う修繕、増築、改築、設備更新などの工事費用。

住宅賃貸費用

婚姻を機に新たに契約した住宅の賃借に要した費用および既に契約済の住宅で婚姻日または婚姻を機に同居を始めた日以後の住宅の賃借に要した費用のうち賃料、敷金、礼金、共益費及び仲介手数料。

引越費用

婚姻を機に町内に引越する際に要した経費のうち、引越業者または運送業者へ支払った費用。

補助金額 最大30万円

受付期間 令和8年2月27日(金)午後5時まで

お問い合わせ先

企画商工課 企画政策係 ☎52-1114

「話の聴き方講座(傾聴講座)」の受講者を募集します

「傾聴」とは、相手の話を否定することなく、きちんと受け止めて聴く

行い、令和8年度に整備計画の総合見直しを実施します。この一連の作業に伴い、現在随時受付をしている農用地利用計画変更(農振除外・編入・用途区分の変更)の個別案件の申請については、10月31日(金)で受付を一時停止しますので、注意してください。

なお、受付の再開は令和9年4月1日(木)から予定しています(作業の進捗によっては停止期間を変更する場合があります)。関係者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

受付停止期間

11月4日(火)～令和9年3月31日(水)

お問い合わせ先

農業振興課 農政企画係 ☎52-9086

「未来へつなぐ 事業引継ぎ相談会」を開催します

事業の引き継ぎに関して、経営者・後継者・親族や関係者の皆さんなどがお持ちの疑問や悩みを解消しませんか。公的機関の専門家が無料でアドバイスする相談会を開催します。

期日 8月21日(木)

時間 午後1時30分～4時30分のうち、1時間程度

場所 町商工会 会議室

「話の聴き方」の技術です。

仕事、家庭や友人関係などあらゆる場面で活用でき、「傾聴」を実践することで、コミュニケーションを円滑にし、豊かな人間関係を築いていくことができます。相談を受けることが多い、コミュニケーションに自信がないなど、興味のある人はぜひ参加してください。

日程 講義・実践などを行います。

傾聴のポイントを学びます。

Table with 3 columns: 回目, 日付, 時間. Rows include 1回目 (9月12日金 午後1時30分), 2回目 (9月12日金 午後3時10分), 3回目 (10月3日金 午後1時30分).

※適宜休憩・換気を行います。 ※全過程(1～3回目)受講者には修了書を発行します。

場所 町総合福祉センター

「元気の杜」小会議室

受講料 無料

参加資格 誰でも受講可能

申込締切 8月25日(月)

お申し込み・お問い合わせ先

町福祉・消費生活相談センター ☎52-0999

申込方法 電話またはFAX 申込締切 8月15日(金) 相談料 無料 お申し込み・お問い合わせ先 町商工会 ☎52-2226 FAX 52-2249

令和8年度「都城三股みらい応援奨学金」奨学生を募集します

令和8年度の奨学生を募集します。希望する人は期間内に申し込んでください。

対象者 次の条件を全て満たす人 ①三股町または都城市出身で、保護者が三股町または都城市に居住している人

令和8年4月に学校教育法に規定する大学院・大学または短期大学、専修学校の専門課程に進学または在学中の人

③学業・人物ともに優秀かつ健康で、経済的理由により就学困難な人 募集人員 30人程度

貸与金額 月額3万円または5万円 ※いずれも月額、無利子貸与

申込方法 9月上旬から配布する「募集要項」で確認してください。募集要項は次の場所で配布します。 【配布場所】 町教育課・都城育英会事務局・都

配偶者や恋人などからの暴力に関する相談窓口

- DV相談ナビ ☎8008 宮崎県女性相談支援センター (配偶者暴力相談支援センター) ☎0985-22-3858 警察安全相談室 ☎9110 県男女共同参画センター相談室 ☎0985-60-1822 女性の権利ホットライン(法務局) ☎0570-070-810 性暴力被害者支援センター さぼーとねっと宮崎 ☎0985-38-8300

町女性相談所

☎52-0999 町役場総務課行政係 ☎52-1112 ※緊急時は迷わず110番へ

愛の寄付

6月1日から6月30日まで 社会福祉法人三股町社会福祉協議会

忌明け寄付

Table with 4 columns: 寄付者, 籍貫, 故人名, 年齢, 地区, 金額. Rows include 堂村甚宗 (妻 堂村美津子 90 蓼池 3万円), 笠野久子 (夫 笠野昭南 83 稗田 5万円), 吉行敬一郎 (弟 吉行伸治 58 下新 3万円), 森康博 (姉 森タツエ 98 東原 3万円), 有村サツキ (夫 有村三郎 81 勝岡 3万円), 一般寄付 (ウィルソン悠希 チェロリサイタル (福田清子の孫)より... 5万円)

子ども



健康管理センターからのお知らせ

赤ちゃん健診

- 期日 9月4日(木)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 対象者 令和7年6月生まれ、令和6年2月生まれ、令和6年8月生まれ、令和6年8月生まれ
- 持ってくるもの 母子健康手帳 (おっぱい相談希望者はタオル3枚程度をお持ちください)
- ※ 希望者には、おっぱい相談や栄養相談を実施します。ぜひご利用ください。

2歳6か月児歯科健診

- 期日 8月21日(木)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 対象者 令和5年2～3月生まれ
- 持ってくるもの 母子健康手帳、アンケート
- ※ 歯科の診察を行います。また、希望者には、ことばの相談や栄養相談を実施しますので、ぜひご利用ください。

3歳児健診

- 期日 8月28日(木)

ファミリーサポートセンターたんぼぼからのお知らせ

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。依頼者は信頼・安心して預け、提供者は大切にかわいがって預かってくれる。そんな、お互いにとって優しさや喜びが響き合うことを大切にしながら活動しています。

子育てを手助けしてほしい人  
↓ おねがい(依頼)会員  
子育てを援助したい人  
↓ まかせて(提供)会員

利用するには事前に会員登録が必要で、

現在行っている援助活動

- 用事やリフレッシュしたいときの子どもの預かり
- 児童クラブや保育施設への送迎など
- 利用料金 町が1人目のみ1時間300円を助成します。

利用時間	1時間当たりの利用料金
月～金曜 午前7時～午後7時	300円
月～金曜の早朝・夜間 と土曜・日曜・祝日	500円
	兄弟利用2人目から 400円

※ 助成後の料金を表記しています。

- 受付時間 午後1時～1時30分
- 対象者 令和4年1～2月生まれ
- 持ってくるもの 母子健康手帳、アンケート、検尿
- ※ 内科と歯科の診察を行います。また、希望者には、心理相談、ことばの相談、栄養相談を実施します。ぜひご利用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターに遊びに来ませんか?

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者で、保護者同伴が原則です。

開放日は、月～金曜の午前9時～正午と、午後1時～3時で、開放日に合わせて、毎月楽しい行事や教室を行っています。詳しくは、町社会福祉協議会公式サイトでもお知らせしています。

「子どもと遊べる場所を探している」「お友達をつくりたい」と思っている保護者は、ぜひ親子で遊びに来てください。

ふわふわ布絵本

ボランティアグループ「ふわふわ布絵本の会」の手作りの作品を使っ

一般



健康管理センターからのお知らせ

リズムウォーキング

健康運動実践指導者の指導で、音楽にあわせながらストレッチや歩く動作を中心とした運動をします。運動を始めるきっかけづくりとして参加してみませんか。

- 期日 8月18日(月)
- 時間 午前10時～11時
- 持ってくるもの 室内用シューズ、タオル、飲み物
- 場所 町健康管理センター
- ※ 動きやすい格好でお越しください。

高齢者(介護保険)



地域包括支援センターからのお知らせ

知っていますか? 「在宅ぼんちネット」

「できる限り住み慣れた地域で、最後まで自分らしく暮らしたい...」そのために欠かせないのが、医療と介護の連携です。

町、都城市、市郡医師会などで構

- たおはなし会です。
- 期日 8月19日(火)
- 9月2日(火)
- 時間 午前10時30分～11時
- ※ 要予約

英語であそぼう

親子で外国語指導助手の先生と一緒に英語に慣れ親しみながら楽しい時間を過ごしましょう。

- 期日 毎週水曜日
- 時間 午後1時30分～2時30分
- 講師 ライト・デレック先生
- ※ 要予約

親子サークル キラキラ

多胎児の親子と多胎児の妊婦が集うサークルです。多胎児のママが中心になって、お話しや身体測定をします。

- 期日 8月21日(木)
- 時間 9時30分～11時30分
- 親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

- 期日 8月26日(火)
- 時間 午前10時30分
- ※ 要予約

はぐくみ教室

子育て応援プロジェクト「はぐく

- み」によるアロマ、マヤ暦、ベビーキッズマツサージの教室です。
- 期日 8月28日(木)
- 時間 午前10時～11時30分
- 定員 5組
- ※ 要予約

おはなしかい

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

- 期日 9月4日(木)
- 時間 午前10時30分～11時
- ※ 要予約

誕生会(8・9月生まれのお友達)

誕生日のお友達をみんなで祝いましょう。

- 期日 9月9日(火)
- 時間 午前10時～11時
- ※ 誕生者は要予約

親子教室(音楽の広場)

童謡からアニメソング、クラシックなど幅広いジャンルの音楽の世界を楽しみましょう。

- 期日 9月11日(木)
- 時間 午前10時30分
- 講師 賈田泰子先生(フルート)
- 古賀鈴子先生(ハープ)

- 主催 宮日母子福祉事業団
- ※ 要予約

足もと元気教室

● 日程 = 8月15日～9月14日までの分

地区名	時間	場所	日程
1地区	午前9時30分～11時	第1地区分館	8月29日(金)
			9月5日(金)
2地区	午後1時30分～3時	第2地区交流プラザ	9月4日(木)
3地区	午後1時30分～3時	第3地区分館	8月28日(木)
			9月11日(木)
4地区	午前9時30分～11時	第4地区分館	8月20日(水)
5地区	午後1時30分～3時	轟木集落館	8月21日(木)
			9月4日(木)
花見原	午前9時30分～11時	花見原コミュニティセンター	9月3日(水)
			8月18日(月)
餅原	午前9時30分～11時	餅原研修館	9月8日(月)
三原	午後1時30分～3時	三原地区コミュニティセンター	8月20日(水)
中原	午前9時30分～11時	中原コミュニティセンター	8月27日(水)
			9月10日(水)
今市	午前9時30分～11時	今市児童館	9月1日(月)
下新	午前9時30分～11時	第7地区分館	9月12日(金)
8地区	午前9時30分～11時	第8地区分館	8月22日(金)
			9月10日(水)
9地区	午後1時30分～3時	第9地区分館	9月10日(水)

● 準備するもの = 体操のできる服装、タオル、シューズ、水分補給用の飲み物  
※ 8月1日～14日の日程は、「広報みまた」先月号をご参照ください。

- ① 医療・介護施設の検索  
都城・北諸県地域にある医療機関や介護施設を、地区別で検索することが出来ます。
- ② エンディングノート「想いを紡ぎ心をつなぐノート」を見る  
もしものときに、大切な人に思いを伝えることができるエンディングノートを紹介しています。
- ※ エンディングノートは、地域包括支援センターの窓口で、配布も



安心して暮らせる医療と介護  
「在宅ぼんちネット」は、宮崎県都城町、三原町にお住まいの方々の生活の困りごとを、安心して暮らせるように、質の高い医療・介護サービスを提供するための地域連携・介護連携推進のネットワークです。



在宅ぼんちネット

- ③ 安心入退院ルールブックの確認  
医療機関に入退院した人に必要な介護サービスを提供するためのサポート手順が分かります。このほかにも、さまざまな情報を紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。

くらしのカレンダー

(ゴミ回収日・図書館休館日・イベント)

8月

Calendar grid for August showing days of the week, dates, and fire risk levels (可燃物).

今月号を読んだ感想、今後取り上げてほしい話題や記事、あなたの身近で起きた出来事などお寄せください。

皆さんのまちづくりに対する夢あるご意見、ご提案を募集します。

お送りいただいた個人情報等は、今後の広報紙の誌面づくりの参考に致します。それ以外に情報の利用は致しません。



町公式サイト

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555で確認してください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

(切り取ってポストへ投函してください)



休日急患診療機関

8月

Table of emergency medical services on holidays, listing dates, hospital names, addresses, and phone numbers.

休日急患診療機関

9月

Table of emergency medical services on holidays for September, listing dates, hospital names, addresses, and phone numbers.

以後の休日急患診療機関については翌月号に掲載します。

町では、救命措置が必要な事案が発生した場合に、各事業所で設置しているAEDの使用にご協力いただける民間事業所を募集します。...

Table listing AED installation locations by district (第1地区 to 第9地区).

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第6位 / 令和7年5月31日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税のお知らせ

9月1日(月)は納付期限です
●町県民税(第2期)
●国民健康保険税(第2期)
口座振替は8月25日(月)が振替日です。やむを得ず引き落としされなかったときは、9月10日(水)に再振替を行います。...

し、納税を促すこととなります。
町税を滞納したままですと、町は納期限内に納めた納税者との公平性を保つため、また町税を確保するために、やむを得ず滞納者の不動産・給料などの財産を差し押える「滞納処分」を行うこととなります。
納期限までに納税者の皆さんが自主的に納めていただきますようお願いいたします。
■お問い合わせ＝特別収納対策係 ☎52-9634
「納税相談」を利用してください
税金は納期限内に納めていただくことが原則ですが、「やむを得ない特別な事情があって納期限内に納税できない」「一度に納めることが難しい」といった場合には、相談してください。
また、納税について分からないことがある場合も気軽に相談してください。
■お問い合わせ＝特別収納対策係 ☎52-9634

◎町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を！◎この社会 あなたの税が生きる◎たばこは町内で買いたくありません

Table showing population statistics for Sagami City (三股町の人口) as of July 1, 2025.

